

秋のスクール・カウンセラー便り

生徒の皆さんへ

日に日に秋が深まっています。学校生活も充実の時を迎えてますね。4年生の諸君は進路のことでの頭がいっぱいでしょうか。3年生・2年生は自分の人生について真剣に考えているでしょう。1年生は高校生としての自己評価をし始めているかもしれませんね。いずれにしても悩み多い高校生活です。いつも絶好調というわけにはいきません。落ち込むこともあるでしょう。思い通りにならないことばかりだと嘆いている人もいます。

食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋、学問の秋・・・そして相談の秋でもあります。夏の暑さから解放され、脳の働きは活性化し、冷たい空気に感覚が研ぎ澄まされ、人が最も人らしく生活する季節です。だからこそ考える必要に迫られます。私たちは言語を使って考えています。秋は誰もが詩人になります。感じていることを言葉にすることでさまざまな発見があります。今まで気づかなかった気づきがあります。自分の言葉で語りましょう。自分の感性を信じて。

些細な疑問でも、真剣な難問でも、どうぞ相談室に持ってきてください。正面から向き合います。話し合いましょう。この静かな秋は心を大きく飛躍させるときです。相談室で待っています。

保護者の皆様へ

お忙しい毎日をお過ごしのことと思います。お子さんの人生の中で、心の成長のピークは高校生活の3年間です。一気に成長を遂げます。秋の夜長、ご家族でいろいろな話をし合う機会があると良いですね。お父さんにも加わっていただき、時には難しいテーマを取り上げるのも一興ではないでしょうか。分かっているつもりの子供の心、でもいつまでも子供ではありません。確実に大人になっていきます。自立していきます。

身体は大きくなっていても心のバランスはまだまだ不安定な時です。親として大切なことを子供に伝えるタイミングとして、時間はもう残り少なくなっています。親と子の絆というものがあるとしたら、それを考えることも大切なことではないでしょうか。

スクール・カウンセラーは保護者のお悩みも聴いています。ご遠慮なくお申し出ください。



スクール・カウンセラー 山本隆三